

保 健

教 科	保健体育	単位数	1	学科・学年	全科 2年
使用教科書	現代高等保健体育 改訂版（大修館）			副教材等	現代高等保健ノート（大修館）

「保健」はどんな科目？

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自ら健康を適切に管理し、改善していくための資質や能力を育てる。

- ① 健康や安全に関心を持ち、自ら健康で安全な生活を実践できるようにするため、生活習慣病や感染症など、現代社会がかかえている身近な健康問題を多く取り上げ、意欲を喚起する。
- ② 個人生活や社会生活における心身の健康や安全に関する課題の解決を目指して、適切な意志決定を行い選択すべき行動を適切に判断できるようにするため、課題解決形式の学習を随時盛り込み、自分の考えを表現する場を設定する。
- ③ 健康・安全についての基礎的な事項を理解し、知識を身につけるために、個人生活や社会生活が抱えている身近な健康問題を多く取り上げ、テーマ設定をする。

「保健」の学習の特徴は？

2年次においては「生涯を通じる健康」と「社会生活と健康」について学びます。生涯を通じる健康では、生涯を通して健康な生活を送る為に必要な知識を学び、その課題解決に向けて必要な資質を育てます。社会生活と健康では、日常生活から環境問題を考え、現代の社会が抱える課題について、その解決方法を学びます。そして、働くことに関する健康問題を明確にして、その課題解決に向けて知識を高めます。

「保健」で大切なこと（留意点）は？

☆さまざまな学習を通して、身近な問題としてとらえることが大切です。単に知識の習得にとどまらず、自分の生活を振り返り、改善していける実践力を育成しましょう。

1 学習の計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む。）

月	単 元 名	学 習 内 容	主な学習活動（指導内容）と 評価のポイント	評 価 方 法
4	生涯を通じる健康	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・思春期と健康 ・性意識と性行動の選択 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の意義と学習の見通し。 ・思春期における体の発達や行動面・心理面の特徴を理解する。 ・性意識の男女差と性的欲求の現れ方の違いを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業準備 ・授業態度 ・授業ノート ・出欠席状況 ・小テスト ・レポート提出 ・ノートづくり ・質疑応答
5		<ul style="list-style-type: none"> ・結婚生活と健康 ・妊娠・出産と健康 	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚生活が家族の健康づくりにどう関わっているかを理解する。 ・妊娠・出産期の健康のために、本人及び周囲の人々が留意することについて理解する。 	
6		<ul style="list-style-type: none"> ・家族計画と人工妊娠中絶 ・加齢と健康 ・高齢者のための社会的とりくみ 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康上からみた家族計画の意義を理解する。人工妊娠中絶の条件、及び人工妊娠中絶が女性におよぼす影響を理解する。 ・加齢にともなう心身の変化について、形態面機能面の両方から考察し理解する。 ・高齢社会に対応した保健・医療・福祉の連携の意義を理解する。 	
7		※1学期 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・授業評価を実施する。 	

7	社会生活と健康	• 保健制度とその活用	• 保健サービスの内容とその活用法を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> • 授業準備 • 授業態度 • 授業ノート • 出欠席状況 • 小テスト • レポート提出 • ノートづくり • 質疑応答 	
8		• 医療機関とその活用 • 医薬品と健康	• わが国の医療保険について理解する。 • 医薬品の種類や安全な使い方について理解し、日常生活に役立つ知識を得る。		
9			• 健康づくりのために行われているさまざまな活動を学習し、その意義について理解する。		
		• 大気汚染と健康	• 大気汚染はどのようにおこり、どのように健康へ影響するか理解する。		
10		• 水質汚濁・土壌汚染と健康 • 健康被害の防止と環境対策	• 水質汚濁や土壌汚染はどのようにおこり、どのように健康へ影響するか理解する。 • 環境汚染の防止・改善への対策について理解する。		
11		• 環境衛生活動のしくみと働き	• ゴミを処理する過程を理解し、尿や生活排水に関係する上下水道の整備について問題点をあげ考える。		
12		※2学期 期末考査	• 授業評価を実施する。		• 筆記試験
		• 食品衛生活動のしくみと働き	• 食品の管理衛生のために、行政および製造・生産者が行っている対策を理解する。		<ul style="list-style-type: none"> • 授業準備 • 授業態度 • 授業ノート • 出欠席状況 • 小テスト • レポート提出 • ノートづくり • 質疑応答
1		• 食品と環境の保健と私たち • 働くことと健康	• 食品の安全やゴミによる環境汚染の防止について、自分たちができることを理解する。 • 仕事の仕方や職場環境の変化にともない、働く人の健康問題についてどのように変わったのか理解する。		
2		• 労働災害と健康 • 健康的な職業生活	• 職場における健康管理の必要性を理解する。 • 職場の健康増進対策と、日常生活の中での健康増進について理解する。		
3	※学年末考査	• 授業評価を実施する。	• 筆記試験		

[学習内容についての補足説明]

- 保健の授業では、健康に学校生活を送るための知識・考え方を多く取り扱っていきます。自己の生活と照らし合わせて積極的に改善していきましょう。
- 授業はチャイムと同時に開始しますので、授業の用意を済ませ着席しててください。
- 板書のみをノートに写すのではなく、板書以外の話もしっかり聞いて積極的にメモをとる習慣を身につけよう。

2 評価の観点・方法（及び年間の評定）

評価は、次の3つの観点から行います。

	評価の観点と内容	評価方法
感心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容に対して意欲的に発言ができる。 教科書、保健ノートをしっかり用意できる。 健康や安全に関して関心を示し意欲を持って授業に臨むことができる。 授業に対して適した服装、態度で臨む事ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健ノートの記入 資料の整理
思考・判断	<ul style="list-style-type: none"> 健康に関して自己の考えを持つことができる。 健康を保持増進していくために必要な確な判断ができる。 健康や安全についての課題を発見し解決することができる。 保健に関する諸問題に対して、自己の考えをもとに、解決方法を選択する事ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> グループ活動 ディベート活動 行動観察 プリント
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> 保健に関する諸問題について理解することができる。 健康・安全に関する諸問題の原因を理解し、解決するための知識を得ることができる。 健康・安全に役立つ知識の理解。 	<ul style="list-style-type: none"> 筆記試験 プリント 発言等の行動観察

評価方法

- ・年3回の定期考査（期末考査）
- ・学習への参加状況（出席状況、授業中の取り組み、意欲態度、問題演習への取り組み等）
- ・ノートのまとめ方
- ・授業で活用するプリント、小テスト、単元テスト等への取り組み

1年間の評定は、1・2・3学期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して決定します。

3 特に強調しておきたい点（留意すべき点・担当者からのメッセージを含む。）

保健で扱う内容は、現時点で非常に身近な問題から、将来的に必要となってくるものまで幅広くあります。いかなるテーマにおいても自己の人生・生活と照らし合わせて必要な知識、理解、思考を身につけていけるよう努力すること。授業中は積極的に発言し、板書を丁寧に写すと同時に健康・安全に関する大切な内容についてメモをする習慣を身につけよう。